

19日 確認用仮プログラム (番号はすべて仮のものです)

シンポジウム

		午前	
		0930-1130	
10	1	立命館大学学芸総合研究機構	飯田 奈美子 HIDA NAMIKO
10	2	静岡国立大学看護学部	大和田裕美 Hiromi OWADA
10	3	滋南大学現代社会学部	加戸友佳子 Yukako KADO
10	4	立命館大学大学院先端総合学術研究	松浦智恵美 Chiemi MATSUURA
10	5	摂南大学現代社会学部	櫻田英雄 Yoshio KASHIDA
21	1	ナラティブアプローチ研究室	田代 順 TASHIRO JUN
21	2	対人支援における支援者の質的変容	東京部スクールカウンセラー 大西郁子 OONISHI IKUKO
21	3	ナラティブ・アプローチ	NPO法人碧き水の里 西澤有喜子 NISHIZAWA YUKIKO

午後1

		午後1	
		1300-1500	
1	1	研究交流委員会 大会	九州大学 大学院人間環境学研究院 杉山 高志 SUGIYAMA TAKASHI
1	2	企画	青山学院大学 コミュニティ人間科学部 安齋 聡子 ANZAI AKIKO
1	3	未来に向けたナラティブの力	玉川大学 リベラルアーツ学部 佐藤 由紀 SATO YUKI
1	4	ナラティブを用いた実践的模索	立命館大学 学芸総合研究機構 JA共済総合研究所 杉浦 彰子 SUGIURA SHOKO
1	5	ナラティブを用いた実践的模索	黒潮町役場 企画調整室 西村 優美 NISHIMURA YUMI
1	6	ナラティブを用いた実践的模索	滋賀県立大学 地域共生センター 上田 洋平 UEDA YOHEI
1	7	ナラティブを用いた実践的模索	情報科学芸術大学院大学 産業文化研究センタ 高森 順子 TAKAMORI JUNKO
12	1	一日常体験に対する	帝京大学 文学部 角南 なおみ SUNAMI Naomi
12	2	一日常体験に対する	東京大学 大学院教育学研究科 能智 正博 NOCHI Masahiro
12	3	臨床的アプローチの	米子工業高等専門学校 教養教育部門 堀畑 佳宏 HORIHATA Yoshihiro
12	4	学際的模索	立教大学 文学部 石黒 広昭 ISHIGURO Hiroaki
16	1	質的研究をみなお	信州大学 教育学部 藤見 友輔 KUSUMI YUSUKE
16	2	質的研究をみなお	東京大学 大学院 教育学研究科 緒方 亜文 OGATA AMON
16	3	質的研究をみなお	早稲田大学 教育・総合科学学術院 小田 郁子 ODA IKUYO
16	4	質的研究の回折的	びわこ学院大学 教育福祉学部 久保田 裕斗 KUBOTA HIROTO
18	1	アートベース・リ	成城大学 社会イノベーション学部 青山 征彦 AOYAMA MASAHIKO
18	2	サーチが拓く質的研	明治大学 国際日本学部 萩原 健 HAGIWARA KEN
18	3	究の可能性	関西大学 総合情報学部 川島 裕子 KAWASHIMA YUKO
18	4	ドキュメンタリー	明治大学 国際日本学部 岸 磨貴子 KISHI MAKIKO
18	5	涵養を中心に	京都教育大学 教育学部 東村 知子 HIGASHIMURA TOMOKO
20	1	TEA (復縁経路等至	立命館大学 総合心理学部 サトウタツヤ SATO TATSUYA
20	2	性アプローチ)の可	立命館大学 人間科学研究科 廣瀬 太介 HIROSE DAISUKE
20	3	能性	名古屋短期大学 保育科 鬼頭 弥生 KITOHI YAYOI
20	4	一移境態・関係性・	立命館大学 人間科学研究科 福山未智 FUKUYAMA MISATO
20	5	個性化・ナノエス	立命館大学 OIC総合研究機構 上川 多恵子 KAMIKAWA TAEKO

午後2

		午後2	
		1530-1730	
9	1	Alが質的研究をどう変えていくか	東京大学 大学院教育学研究科 藤 海升 XUE HAISHENG
9	2	Alが質的研究をどう変えていくか	東京大学 大学院教育学研究科 堀内多恵 HORIUCHI TAE
9	3	Alが質的研究をどう変えていくか	東京大学 大学院教育学研究科 大橋英水 OHASHI HIDENAGA
9	4	Alが質的研究をどう変えていくか	立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構 中田友貴 NAKATA INOUE YUKI
9	5	Alが質的研究をどう変えていくか	山梨大学 大学院総合研究部 尾見康博 OMI YASUHIRO
9	6	Alが質的研究をどう変えていくか	立命館大学 総合心理学部 川野健治 KAWANO KENJI
19	1	日韓若手研究者による	茨城大学 人文社会科学部 伊藤 哲司 ITO TETSUJI
19	2	質的研究の展開ーポ	東京大学 多様性包摂共創センター 金 智慧 KIM JIHYE
19	3	データを越えた協働の可	中央大学 心理学部 土元 哲平 TSUCHIMOTO TEPPEI
19	4	能性を追求してー(理	JA共済総合研究所 杉浦 彰子 SUGIURA SHOKO

ポスター

		0930-1130	
108	なぜ日本の保育者はすべての子	名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部 加藤 望 KATO NOZOMI	応募する
108	なぜ日本の保育者はすべての子	北陸学院大学 教育学部 ポーター 倫子 PORTER NORIKO	
108	なぜ日本の保育者はすべての子	広島大学 大学院 人間社会科学部 中坪 史典 NAKATSUBO FUMINORI	
108	なぜ日本の保育者はすべての子	東洋大学 ライフデザイン学部 内田 千春 UCHIDA CHI HARU	
108	なぜ日本の保育者はすべての子	一宮研伸大学 看護学部 HIDA TAKESHI	
132	子どもの「声」を探究する保育	福山市立大学 教育学部 上山 翔津子 UEYAMA RUTSUK	応募する
132	子どもの「声」を探究する保育	作陽短期大学 音楽学科 幼児教育専攻 古柏 友子 KOWA TOMOKO	
110	西川大地震被災者の喪失体験に	茨城大学 人文社会科学研究科 崔 月瀬 CUI YUEBIN	応募する
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	東京医療学院大学 保健医療学部 鈴木 祐子 SUZUKI YUKO	応募する
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	立命館大学 総合心理学部 サトウタツヤ SATO TATSUYA	
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	福島県立医科大学 医学部 各務 竹康 KAKAMU TAKAYASU	
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	福島県立医科大学 医学部 春日 秀朗 KASUGA HIDEAKI	
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	京都精華大学 共通教育機構 川本 静香 KAWAMOTO SHIZUKA	
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	福島県立医科大学 医学部 日高 友郎 HIDAKA TOMOO	
119	大熊町フィールドワーク研究(2)	福島県立医科大学 医学部 本間(黒井)稔宏 TERUI-HONMA TOSHIHIRO	
154	震災からの地域復興を支える関	茨城大学 大学院 人文社会科学研究科 劉毓麟 LIU YUXI	応募する
218	語りの形式の違いによるナラテ	九州大学 共創学部 鈴木ミチル SUZUKI MICHIRU	応募する
218	語りの形式の違いによるナラテ	青山学院大学 コミュニティ人間科学部 安齋 聡子 ANZAI AKIKO	
218	語りの形式の違いによるナラテ	福山市立大学 都市経営学部 宮前 良平 MIYAMAE RYOHEI	
218	語りの形式の違いによるナラテ	玉川大学 リベラルアーツ学部 佐藤 由紀 SATO YUKI	
218	語りの形式の違いによるナラテ	東日本大震災・原力災害伝承館 山田 修司 YAMADA SHUJI	
218	語りの形式の違いによるナラテ	JA共済総合研究所 杉浦 彰子 SUGIURA SHOKO	
218	語りの形式の違いによるナラテ	九州大学 大学院人間環境学研究院 杉山 高志 SUGIYAMA TAKASHI	
218	語りの形式の違いによるナラテ	東日本大震災・原力災害伝承館 榎岡 健人 SHIZUMA TAKEITO	
104	ソーシャルメディアにおける「	東海大学 文化社会学部 中島 由宇 NAKASHIMA YU	応募する
104	ソーシャルメディアにおける「	杏林大学 保健学部 櫻井 未央 SAKURAI MIO	
105	気づきあいの先にある新しい癒	発達支援研究所 大内 雅登 Masato OHUCHI	応募する
117	相互行為的な達成としてのプロ	東京大学 大学院 教育学研究科 緒方 亜文 OGATA AMON	応募する
122	精神疾患の親をもつ子どもから	お茶の水女子大学 大学院 岩根 由佳 IWANE YUKA	応募する
122	精神疾患の親をもつ子どもから	お茶の水女子大学 平野 良理 HORANO MARI	
124	先天性心疾患患者の自己概念の	名古屋大学 大学院看護学研究科 遠藤 晋作 SHINSAKU ENDO	応募する
124	先天性心疾患患者の自己概念の	名古屋大学 大学院人間文化研究 上田 敏之 UEDA HARUTOMO	
127	相談室以外で相談できる場所を	愛媛大学 大学院 教育学研究科 竹宮 彩香 TAKEMIYA AYAKA	応募する
128	女子大学生における友人への援	臨床心理学研究科 鎌田 真実 Kamada Mami	応募する
128	女子大学生における友人への援	北翔大学 教育文化学部 心理カウンセ 入江 智也 IRIE Tomonari	
129	女子大学生における友人への援	北翔大学 教育文化学部 心理カウンセ 入江 智也 IRIE Tomonari	

133	「関りごとの認知」は何をもた	立命館大学大学院 人間科学研究科	西垣 正展	NISHIGAKI MASAJI	応募する
137	ナラティブから考える小児がん	お茶の水女子大学大学院 人間文化創	早川 真桜子	HAYAKAWA MAHO	応募する
122	日常の場が癒しの場になること	中京大学 心理学部	土元 智平	TSUCHIMOTO TETSUO	応募する
123	日常の場が癒しの場になること	立命館大学 総合心理学部	サトウ タツヤ	SATO TATSUYA	
123	日常の場が癒しの場になること	神戸常盤大学 保健科学部 看護学科	伊東 美智子	ITOU MICHIKO	
123	日常の場が癒しの場になること	東京工業大学 企画本部	高松 邦彦	TAKAMATSU KUNIHICO	
123	日常の場が癒しの場になること	ビップ株式会社	松浦 由典	MATSUURA YOSHINORI	
123	日常の場が癒しの場になること	広島大学大学院 人間社会科学部	中坪 史典	NAKATSUBO FUMINORI	
123	日常の場が癒しの場になること	神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学	瀧谷 智子	SHIBUYA YUKIKO	
125	オンライン・コミュニティの共	九州大学大学院 統合新領域学府	尾石 智美	OISHI CHIHARU	応募する
125	オンライン・コミュニティの共	九州大学大学院 人間環境学研究院	杉山 高志	SYGIYAMA TAKASHI	
169	ビデオゲームに親しむ視覚障害	立命館大学 人間科学研究科	長谷川 綾音	HASEGAWA AYAN	応募する
169	ビデオゲームに親しむ視覚障害	立命館大学 総合心理学部	サトウ タツヤ		
140	問題視モデルを用いた生徒指導	中京大学大学院 心理学部臨床	杉山 尚香	SUGIYAMA HARU	応募する
140	問題視モデルを用いた生徒指導	中京大学 心理学部	川島 大輔	KAWASHIMA DAISUKE	
147	なぜナイチャーの若者が辺野古	武蔵大学 教職課程	新原 将義	SHINHARA MASAJI	応募する
141	大学進学時の進路選択に求めら	青山学院大学大学院 教育人間科学研	近藤 百玲	KONDO TOGA	応募する
113	人生の育て方を見つつけ、自分	慶應義塾大学大学院 政策・メディア	新田 莉生	NITTA RIO	応募する
163	パンダラッシュIT人材のキャリ	立命館大学大学院 人間科学研究科	小山 多三代	KOYAMA TAMIYO	応募する
163	パンダラッシュIT人材のキャリ	立命館大学 総合心理学部	安田 裕子	YASUDA YUKO	
143	公立小学校教員間の協働的な省	四日市市立三重小学校	林 直哉	HAYASHI NAOYA	応募する
166	理科の実験における子どもの科	横浜市立もえぎ野小学校	住野俊平	SHONO SHUMPEI	応募する
208	教師の意図（目的）と実践のジ	(有限会社) 認知科学研究所	匠 英一	ATKUMI EIICHI	応募する
157	阿がインタビューの問いを要	千葉県スクールカウンセラー	松尾 純子	MATSUO JUNKO	応募する
165	リフレクティン・プロセスに	京都大学大学院 人間・環境学研究科	清田 敦彦	KIYOTA ATSUSHI	応募する
165	リフレクティン・プロセスに	京都大学大学院 人間・環境学研究科	永田 素彦	NAGATA MOTOHIKO	
165	リフレクティン・プロセスに	医療法人清清会 清田クリニック	谷口 泰子	TANIGUCHI YASUKO	
209	性格を時間と関係性によって捉	トクセン工業株式会社	齋藤 優希	SAITO YUKI	応募する
209	性格を時間と関係性によって捉	立命館大学総合心理学部	サトウ タツヤ	SATO TATSUYA	
168	支援者の傷つきとはどのような	一橋大学大学院 社会学研究科	森 美緒	MORI MIO	応募する
168	支援者の傷つきとはどのような	常磐大学看護学部、一橋大学大学院	梅井 尚美	UMEI NAOMI	
171	レジリエンスの関係性要因の探	お茶の水女子大学	平野 真理	MARI HIRANO	応募する
149	ワークショップ「きもち翻訳」	早稲田大学大学院 人間科学研究科	南 摩帆	MINAMI MASHU	応募する
102	民間の社会における過去の災害	情報科学芸術大学院大学 産業文化研	高森 順子	TAKAMORI JUNKO	応募しない
111	大熊町フィールドワーク研究	福島県立医科大学 医学部	日高 友郎	HIDAKA TOMOO	応募しない
111	大熊町フィールドワーク研究	福島県立医科大学 医学部	各務 竹康	KAKAMU TAKEYASU	
111	大熊町フィールドワーク研究	福島県立医科大学 医学部	春日 秀朗	KASUGA HIDEAKI	
111	大熊町フィールドワーク研究	福島県立医科大学 医学部	照井 稔宏	TERUI TOSHIHIRO	
111	大熊町フィールドワーク研究	京都精華大学 共通教育機構	川本 静香	KAWAMOTO SHIZUKA	
111	大熊町フィールドワーク研究	東京医療学院大学 保健医療学部	鈴木 祐司	SUZUKI YUKO	
150	川の記憶とまちづくりのナラテ	茨城大学 人文社会科学部	伊藤 哲司	ITO TETSUJI	応募しない
150	川の記憶とまちづくりのナラテ	茨城大学 人文社会科学部	奥村 かえで	OKUMURA KAEDE	
150	川の記憶とまちづくりのナラテ	茨城大学 未来共創学環	佐川 雄太	SAGAWA YUTA	
150	川の記憶とまちづくりのナラテ	JA共済総合研究所	杉浦 彰子	SUGIURA SHOKO	
150	川の記憶とまちづくりのナラテ	ひたちなか市地域福祉課	馬場 紗矢香	BABA SAYAKA	
150	川の記憶とまちづくりのナラテ	日本学術振興会 茨城大学地球・地域	李 勇昕	LEE FUHSING	
195	被災想定に関する共同想起のア	九州大学 大学院 人間環境学研究院	杉山 高志	SUGIYAMA TAKA	応募しない
195	被災想定に関する共同想起のア	九州大学 大学院 統合新領域学府	大本 航	OMOTO WATARU	
195	被災想定に関する共同想起のア	九州大学 大学院 統合新領域学府	梁 梓超	LIANG ZICHAO	
114	地域間交流によるインスターロー	日本学術振興会・茨城大学 地球・地	李 フォン	LEE FUSHING	応募しない
109	「子育て」を通じた自文化への	立命館大学大学院 人間科学研究科	安井 琴音	YASUI KOTONE	応募しない
120	4歳児クラスにおける帰りのあ	常葉大学短期大学部 保育科	鈴木 幸子	SUZUKI SACHIKO	応募しない
120	4歳児クラスにおける帰りのあ	静岡大学教育学部附属幼稚園	青山 昌子	AOYAMA MASAKO	
121	共生社会に向けた就学前教育に	東京都立大学 人間科学部	横山 草介	YOKOYAMA SOSU	応募しない
121	共生社会に向けた就学前教育に	一般財団法人 発達支援研究所	山本 登志哉	YAMAMOTO TOSHIYA	
121	共生社会に向けた就学前教育に	華東師範大学	周 念麗	ZHOU NIANLI	
130	心理専門職の職業倫理に関する	筑波大学 人間系	慶野 通香	KEINO HARUKA	応募しない
158	建設系大学院英語プログラム	千葉大学大学院 人文公共学府	柴山 俊也	SHIBAYAMA SHUN	応募しない
207	出産を経験した女性のキャリア	立命館大学 立命館グローバル・イノ	中田 友貴	NAKATA INOUE	応募しない
207	出産を経験した女性のキャリア	立命館大学 総合心理学部	サトウ タツヤ	SATO TATSUYA	
207	出産を経験した女性のキャリア	立命館大学 総合心理学部	安田 裕子	YASUDA YUKO	
207	出産を経験した女性のキャリア	立命館大学大学院 人間科学研究科	福山 未智	FUKUYAMA MISATO	
115	自殺念慮のある自傷行為者の主	立教大学 文学部	新井 素子	ARAI MOTOKO	応募しない

136	看護大学4年生の「寄り添う看護	兵庫大学 看護学部	石井 俊行	ISHII TOSHIYUKI	応募しない
144	クラスメイトによる特別支援教	駒澤大学 総合教育研究部	黒住 早紀子	KUROZUMI SAKIKO	応募しない
145	がん闘病におけるどのような「	筑波大学大学院 人間総合科学研究科	宮原 梨子	KEIKO MIYAHARA	応募しない
151	聴覚障害のある人と聴者との間	東京都立学校スクールカウンセラ	広津 侑美子	HIROTSU YUMIKO	応募しない
177	人の育ちにおける「目に見えな	名古屋学芸大学 ヒューマンケア学部	藤井 真樹	FUJII MAKI	応募しない
177	人の育ちにおける「目に見えな	同志社女子大学 現代社会学部	勝浦 眞仁	KATSUURA MAHITO	
177	人の育ちにおける「目に見えな	金城学院大学 人間科学部	西村 美佳	NISHIMURA MIKA	
146	探究学習の担当教員は指導上の	千葉大学 教育学部	小山 義徳	OYAMA YOSHINO	応募しない
148	作曲家による音楽作品の評価ア	富山大学芸術研究部教育学系	多賀 秀紀	TAGA HIDENORI	応募しない
203	衣服としてのコスプレコスチュ	立命館大学 人間科学研究科	福山 未智	FUKUYAMA MISA	応募しない
203	衣服としてのコスプレコスチュ	立命館大学 総合心理学部	サトウ タツヤ	SATO TATSUYA	
156	PrEP薬を通してつながる人々	早稲田大学大学院 人間科学研究科	首藤 真由美	SHUDO MAYUMI	応募しない
156	PrEP薬を通してつながる人々	東京大学 多様性包摂共創センター	金 智慧	KIM JIHYE	
156	PrEP薬を通してつながる人々	早稲田大学大学院 人間科学研究科	石井 友恵	ISHII TOMOE	
156	PrEP薬を通してつながる人々	早稲田大学 人間科学学術院	辻内 球也	TSUJIRUCHI TAKUYA	
156	PrEP薬を通してつながる人々	早稲田大学 人間科学学術院	鈴木 勝己	SUZUKI KATSUMI	

20日 確認用仮プログラム（番号はすべて仮のものです）

シンポジウム

0930-1130				
2	1	ビジュアル・ナラティブとメタファーの力	東京都立大学 人間科学部	横山 卓介 YOKOYAMA SOSUKE
2	2	立命館大学 OIC総合研究機構	やまだ まようこ YAMADA YOKO	
2	3	滋賀大学 教育学部	山本 一成 YAMAMOTO ISSEI	
8	1	複雑経路等至性アプローチにおける分岐点の発見方	立命館大学 OIC総合研究機構	山本 多恵子 KAMIKAWA TAEKO
8	2	立命館大学 看護学部	吉田 さとみ Satomi Yoshida	
8	3	立命館大学 人間科学研究	横山 直子 Naoko Yokoyama	
8	4	一人対人援助に関わる研究を例とした考察一	兵庫独立大学 看護学部	林田 一子 Kazuko Hayashida
8	5	立命館大学 総合心理学部	安田 裕子 Yuko Yasuda	
17	1	記号論的文化心理学	勝岡大学 大学教育センター	榎田 明暢 NAMEDA AKINOBU
17	2	株式会社日本総合研究所	宮下 太陽 MIYASHITA TAIYO	
17	3	理論的・実践的心理学の諸概念の深化、拡張、適用に挑む一	中央大学 心理学部	土元 哲平 TSUCHIMOTO TEPPEI
17	4	オールボー大学	ヤーン・ヴァルシナ JAN VALSINER	
17	5	立命館大学 総合心理学部	サトウ タツヤ SATO TATSUYA	

1300-1500				
3	1	ASD・NT間での共生的な規範的行動形成を目指す支援	発達支援研究所	山本 登志成 YAMAMOTO TOSHYA
3	2	当事者視点の対話的理解	立命館大学大学院 先端総合学術研究科	高木 美歩 TAKAGHI MIHO
3	3	発達支援研究所	大内 雅登 OHUCHI MASATO	
3	4	発達支援研究所	渡辺 忠雄 WATANABE TADAHARU	
4	1	「ゲームをつくること」による関係性のあみ出し	慶応国立大学 教育学部	石田 喜美 ISHIDA KIMI
4	2	「クロスロード」をめぐる近年の展開を中心に	日本学術振興会・茨城大学	李 勇昇 LEE FUHSING
4	3	発達支援研究所	松井 かおり MATSUI KAORI	
4	4	発達支援研究所	岸 磨真子 KISHI MAKIKO	
4	1	発達支援研究所	上野 由香 KAMITE YUKA	
5	2	発達支援研究所	奥本 京子 OKUMOTO KYOKO	
5	3	発達支援研究所	綾巻 初穂 AYASHIRO HATSUHO	
5	4	発達支援研究所	藤田 裕一 FUJITA YUICHI	
5	5	発達支援研究所	和光 大文 名誉教授 いとう たけひこ ITO TAKEHIKO	
23	1	発達支援研究所	北尾 良太 KITAO RYOTA	
23	2	発達支援研究所	町田 奈緒士 MACHIDA NAOTO	
23	3	発達支援研究所	松浦 孝志 MATSUURA RIE	
23	4	発達支援研究所	郡 可葉津美 GUNJI NATSUMI	
23	5	研究者の偶然性と当事者性	京都大学大学院 人間・環境学研究所	大倉 得史 OOKURA
23	6	発達支援研究所	藤森 裕紀 HFUJIMORI YUKI	
23	7	発達支援研究所	田中 雅美 TANAKA MASAMI	
23	8	発達支援研究所	松嶋 秀明 MATSUSHIMA HIDEAKI	
23	9	発達支援研究所	保坂 裕子 HOSAKA YUKO	
99		講習会		

1530-1730				
7	1	特別支援教育を「あみなおす」ための方法論	新潟青陵大学 福祉心理学子ども学部	海老田 大五朗 EBITA DAIGORO
7	2	おすのための方法論	フェリス学院大学 グローバル教養学部	引地 達也 HIKICHI TATSUYA
7	3	学びの実践×ニューマテリアリズム×現象学一	信州大学 教育学部	桶見 友輔 KUSUMI YUSUKE
7	4	東京大学 教育学部	田園調布学園大学 人間福祉学部	呉 文慧 KURE BUNKEI
7	5	立命館大学 人間科学部	東京都立大学 人間科学部	横山 卓介 YOKOYAMA SOSUKE
11	1	メディア芸術作品のマルチモーダル投射論	東京都立大学 人文社会学部	阿部 二朗 ABE KOJI
11	2	早稲田大学 文化構想学部	早稲田大学 文化構想学部	福馬 宏通 HOSOMA HIROMICHI
11	3	滋賀県立大学 人間文化学部	滋賀県立大学 人間文化学部	高梨 克也 TAKANASHI KATSUYA
13	1	早稲田大学 現代社会学部	早稲田大学 現代社会学部	榎田 美穂 KASHIDA Toshio
13	2	国立病院機構 京都医療センター	国立病院機構 京都医療センター	細 亜紀子 HATA Akiko
13	3	早稲田大学 大学院人間科学研究科	早稲田大学 大学院人間科学研究科	石井 友恵 ISHII Tomoe
13	4	早稲田大学 大学院人間科学研究科	早稲田大学 大学院人間科学研究科	首藤 真由美 SHUDO Mayumi
13	5	早稲田大学 人間科学学術院	早稲田大学 人間科学学術院	辻内 球也 TSUJIIUCHI Takuya
13	6	早稲田大学 人間科学学術院	早稲田大学 人間科学学術院	余 語 球磨 YOGO Takuma
15	1	立命館大学大学院 人間科学研究科	立命館大学大学院 人間科学研究科	村本 邦子 MURAMOTO KUNIKO
15	2	茨城大学 人文社会学部	茨城大学 人文社会学部	伊藤 哲司 ITO TETSUJI
15	3	名城大学 人間健康学部看護学科	名城大学 人間健康学部看護学科	大城 凌子 OSHIRO RYOKO
15	4	岩手県立大学 宮古短期大学部・立命館大学大学院	岩手県立大学 宮古短期大学部・立命館大学大学院	河野 曉子 KONO AKIKO
15	5	東京大学大学院 教育学研究科	東京大学大学院 教育学研究科	薛 海升 XUE HAISHENG
15	6	京都大学大学院 人間環境学研究所	京都大学大学院 人間環境学研究所	曾谷 美華 MIKA SOTANI
15	7	慶應クリニク	慶應クリニク	張 亦瑾 Chang Iehin
22	1	言説分析と社会的課題一	順天堂大学 国際教養学部	関部 大拓 OKABE DAISUKE
22	2	三人連続読みつなぎ	立命館大学 総合心理学部	川野 健治 KAWANO KENJI
22	3	(3)	熊本大学大学院 教育学研究科教職実践開発専攻(教職大学)	八ヶ塚 一郎 YATSUZUKA ICHIRO

ポスター

0930-1130				
107		2名の木工作家のモノづくり	弘前学院大学 文学部	山本 尚樹 YAMAMOTO NAOKI
112		2名の木工作家のモノづくり	育英短期大学	小堀 美香 KOYA MIKA
159		「レゴで街をつくろう」を	立命館大学 人間科学研究科	榎田 美折
159		「レゴで街をつくろう」を	立命館大学 総合心理学部	川野 健治 KAWANO KENJI
205		防災活動が地域コミュニティ	京都大学大学院 情報学研究所	大西 祐輔 ONISHI YUSUKE
205		防災活動が地域コミュニティ	京都大学 防災研究所	矢守 克也 YAMORI KATSUYA
112		地域社会における絵本環境	白梅学園大学 子ども学科	仲本 美央 NAKAMOTO MIO
155		別の家が居場所になる一	出 茨城大学 人文社会学部研究科	寺山 千智 TERAYAMA CHISATO
155		別の家が居場所になる一	出 茨城大学 人文社会学部	松本 光太郎 MATSUMOTO KOTARO
196		アオテアロア・ニュージー	追手門学院大学 経営学部	石藤 真徳 ISHIMORI MASANORI
196		アオテアロア・ニュージー	京都大学 人と社会の未来研究院	IGOR EMANUEL DE ALMEIDA
196		アオテアロア・ニュージー	追手門学院大学 経営学部	中尾 元 NAKAO GEN
139		重症心身障害児と保護者の	山梨大学大学院 医工農学総合教	横堀 正枝 MASAE YOKOBORI
139		重症心身障害児と保護者の	山梨大学大学院 総合研究部	尾見 康博 YASUHIRO OMI
139		重症心身障害児と保護者の	山梨大学大学院 医工農学総合教	豊田 隼 HAYATO TOYODA
175		医療的ケアが必要なわが子	大阪大学大学院	佐々木 由佳 SASAKI YUKA
198		重度知的障害者を子に持つ	東京大学大学院 教育学研究科	堀 原 佐保 KAJIWARA SAHO
174		音を身体に還す技法一指揮	駒沢女子大学 人間総合学群 心理	丸山 慎 MARUYAMA SHIN
191		大学院生の文章指導者とし	国際基督教大学 教養学部	千 仙永 CHUN SUNYOUNG
191		大学院生の文章指導者とし	東京海洋大学 海洋生命科学部	後藤 大輔 GOTO DAISUKE
191		大学院生の文章指導者とし	早稲田大学 国際学術院	佐渡島 紗織 SADOSHIMA SAORI
191		大学院生の文章指導者とし	早稲田大学 グローバルエデュ	坂本 麻裕子 SAKAMOTO MAYUKO
191		大学院生の文章指導者とし	早稲田大学 グローバルエデュ	平松 友紀 HIRAMATSU YUKI
201		共感から創造的飛躍につな	東京工業大学 環境・社会理工学	角 めぐみ MEGUMI SUMI
131		自己責任モードから関係性	茨城大学大学院 社会イノベシ	佐藤 達実 SATO TATSUYA
179		認知症とともに生きる人の	NTT人間情報研究所	山中 綾華 YAMANAKA AYAKA
179		認知症とともに生きる人の	NTT人間情報研究所	小野 明日香 ONO ASUKA
179		認知症とともに生きる人の	NTT人間情報研究所	松川 尚司 MATSUKAWA HISASHI
179		認知症とともに生きる人の	NTT人間情報研究所	瀬古 俊一 SEKO SHUNICHI
182		若手研究者のウェルビー	筑波大学 研究戦略イニシアテ	栗原 翔吾 KURIHARA SHOGO
182		若手研究者のウェルビー	茨城大学 研究・産学官連携機	掘野 顕明 KAJINO KEMMEI
182		若手研究者のウェルビー	筑波大学 研究戦略イニシアテ	森本 行人 MORIMOTO YUKIHITO
182		若手研究者のウェルビー	筑波大学 人間系	菅原 大地 SUGAWARA DAICHI
182		若手研究者のウェルビー	筑波大学 研究戦略イニシアテ	大垣 有美 OGAKI YUMI
190		身体障害をもつ在日コリア	大阪府立大学 人間社会システム	宋 知潤 SONG JIYOUN
192		双極性障害者の「遊びの記憶	新潟医療福祉大学 心理・福祉学	松元 圭 MATSUMOTO KEI
192		双極性障害者の「遊びの記憶	筑波大学 人文社会学部	三品 拓人 MISHINA TAKUTO
194		ADHD当事者の片づけにま	東京大学 教育学部	山口 莉絵 RIE YAMAGUCHI
223		障害者の自己形成：難聴者	東京大学 先端科学技術研究セン	勝谷 紀子 KATSUYA NORIKO
126		「総合的な学習の時間」の	東京学芸大学大学院連合学校教	太刀川 祥平 TACHIKAWA SHOHEI
126		「総合的な学習の時間」の	関東ドミコ学園中学校高等学校	川畑 翼 KAWABATA TSUBASA

193	CEFRを日本語教育実践に活かす	東京都立大学 都市環境学部	原野 恵子	HARANO KEIKO	応募する
220	アンコンシャスバイアス解消	兵庫県立長尾小学校	上山 賢太郎	UEYAMA KENTARO	応募する
220	アンコンシャスバイアス解消	兵庫教育大学大学院学校教育研究	山中一英	YAMANAKA KAZUHIDE	
197	性カテゴリー観の(再)構築	公立ほこだて未来大学大学院 システム	宮尻 琴実	MIYAJIRI KOTOMI	応募する
197	性カテゴリー観の(再)構築	公立ほこだて未来大学 システム	坂井田 翔衣	SAKAIDA RUI	
210	ボルノとして描かれたレズ	お茶の水女子大学 人間文化創成	島田 樹里	SHIMADA JURI	応募する
211	市民映画館の役員としての	公立ほこだて未来大学 大学院 シ	小林 開昭	KOBAYASHI HARUAKI	応募する
211	市民映画館の役員としての	公立ほこだて未来大学 システム	坂井田 翔衣	SAKAIDA RUI	
212	Twitter (現X) における〈	公立ほこだて未来大学 システム	藤田 華奈	FUJITA KANA	応募する
212	Twitter (現X) における〈	公立ほこだて未来大学 システム	坂井田 翔衣	SAKAIDA RUI	
189	移動販売の「店じまい」に	東京国際大学	酒井 晴香	SAKAI HARUKA	応募する
189	移動販売の「店じまい」に	公立ほこだて未来大学	坂井田 翔衣	SAKAIDA RUI	
202	待遇コミュニケーション能	シンガポール国立大学	ウォーカー 泉	WALKER IZUMI	応募する
217	フィリピンの若者が職業調	慶應義塾大学大学院 政策・メ	金井 貴佳子	KANAI TAKAKO	応募する
217	フィリピンの若者が職業調	慶應義塾大学 総合政策学部	井底 崇	IBA TAKASHI	
138	昆虫の保存技法：自然・科	東京都立大学 人文社会学部	阿部 廉二	ABE KOJI	応募する
138	昆虫の保存技法：自然・科	青山学院大学大学院 社会情報学	太山 星馬	OYOYAMA SEIMA	
186	ダンサーとしてのアイデン	成城大学 社会イノベーション研	小林海愛	KOBAYASHI MIU	応募する
224	フォトボイスに重なる声ー	立命館大学	川野 健治	KAWANO KENJI	応募する
224	フォトボイスに重なる声ー	立命館大学 人間科学研究科	稲瀬 美希	INAMINE MINORI	
224	フォトボイスに重なる声ー	立命館大学 人間科学研究科	橋本 光理	HASHIMOTO HIKARI	
224	フォトボイスに重なる声ー	立命館大学 人間科学研究科	高田すず	TAKATA SUZU	
224	フォトボイスに重なる声ー	立命館大学 人間科学研究科	中山 佐代	NAKAYAMA SAYO	
224	フォトボイスに重なる声ー	立命館大学 人間科学研究科	浜崎 爽子	HAMASAKI SAWAKO	
180	生成AIとインタビューを用	大阪大学 生命機能研究科	岡田 心	OKADA SHIN	応募する
180	生成AIとインタビューを用	神戸大学 人文学研究科	新川 拓哉	NIKAWA TAKUYA	
180	生成AIとインタビューを用	情報通信研究機構 未来ICT研究	西田 知史	NISHIDA SATOSHI	
216	視原計測結果を基にした協	東北大学大学院 教育学研究科	信夫 智彰	SHINOBU TOMOAKI	応募する
183	Kelly, G. A. の代替解釈 (co	九州大学大学院 人間環境学府 異	大ノ口 史野	HINOKUCHI FUMIYA	応募する
215	「共感しすぎる」ことへの	立教大学 文学研究科	石渡 美穂子	MIHOKO ISHIWATARI	応募する
225	「学校と学習塾の連携」の	名古屋大学大学院 国際開発研究	鈴木 葉聡	SUZUKI SHIGESATO	応募する
226	歯科における名もなき子育	東北大学大学院 教育学研究科	鈴木 光海	SUZUKI KOMI	応募する
227	空想能者との対話実践に関	筑波大学大学院 人間総合科学学	遠藤友咲	YUSAKU ENDO	応募する
228	中国残留邦人の自己形成に	京都大学大学院 人間環境学研究	曾谷 美華	SOTANI MIKA	応募する
167	ひきこもり青年の関係性の	立命館大学人間科学研究科	齋瀬 太介	HIROSE DAISUKE	応募しない
170	ロードはどのように当事者	大阪大学 人間科学部	中井 好男	NAKAI YOSHIO	応募しない
170	ロードはどのように当事者	東京大学 多様性包摂共創センタ	中津 真美	NAKATSU MAMI	
206	ADHD女性の生きづらさ	京都大学大学院 人間・環境学研	河原 希美	KAWAHARA NOZOMI	応募しない
173	幼児の試行錯誤を支える保	大阪信愛学院大学 教育学部	松原 未季	MIKI MATSUBARA	応募しない
204	幼稚園は2歳児の生活面の自	京都教育大学	古賀 松香	KOGA MATSUKA	応募しない
178	瓜切り初めにおける手の微	茨城大学 人文社会科学部	松本 光太郎	MATSUMOTO KOTARO	応募しない
199	対話の性質を明らかにする	昭和音楽大学	北村 馬司	KITAMURA ATSUSHI	応募しない
200	縦線径路等至性アプローチ	関西大学 文学部	木戸 彩恵	KIDO AYAE	応募しない
164	難民日本語教育は学習者一	慶應義塾大学 総合政策学部	伴野 崇生	TOMONO TAKAO	応募しない
118	不登校という病みの価値を	成城大学 社会イノベーション研	俣野 勇人	MATAGA HAYATO	応募しない
161	未知の「本」と「人」に出	九州大学大学院 人間環境学研	木下寛子	KINOSHITA HIROKO	応募しない
161	未知の「本」と「人」に出	株式会社社考英子備校	福田珠希歩	FUKUDA MIKIHIO	
184	BTSファンダムにおける「	千葉大学大学院 総合理工学府	千田 真緒	CHIDA MAO	応募しない
184	BTSファンダムにおける「	東京都市大学 メディア情報学部	岡部 大介	OKABE DAISUKE	
185	看護管理者へのインタビュー	広島大学大学院 人間社会科学研	渡邊 優那	WATANABE YUNA	応募しない
185	看護管理者へのインタビュー	広島大学大学院 人間社会科学研	坂巻 豊	HARAMAKI YUTAKA	
222	EPA看護師・介護福祉士の	桜美林大学リベラルアーツ学群	浅井 亜紀子	AKIKO ASAI	応募しない
188	出来島の学習支援教室に通	大阪大学大学院 人間科学研究科	後藤 ガブリエラ	GOTO GABRIELA	応募しない
188	出来島の学習支援教室に通	大阪大学大学院 人間科学研究科	宮本 匠	MIYAMOTO TAKUMI	
219	小学校の個別支援級の質的	京都市大学 メディア情報学部	小池 星多	KOIKE SEITA	応募しない
219	小学校の個別支援級の質的	京都市大学 メディア情報学部	江原 繁光	EBARA TOSHIMITSU	
219	小学校の個別支援級の質的	京都市大学 メディア情報学部	佐藤 優成	SATO YUYA	
221	ディゴツキーの「回」通	宇都宮大学大学院 教育学研究科	司城 紀代美	SHIJO KIYOMI	応募しない
181	現代日本における心および	信州大学	森山 徹	MORIYAMA TORU	応募しない
181	現代日本における心および	信州大学社会基盤研究所	小林 一樹	KOBAYASHI KAZUKI	
213	断片を集めて、編む一日常	青山学院大学 コミュニティ人間	安斎 聡子	ANZAI AKIKO	応募しない
229	シェアワークの自己変容	筑波大学 図書館情報メディア系	松原 正樹	MASAKI MATSUBARA	応募しない